

## わらべうたの胎教マッサージ 2日間コース

**日時**：4月25日(木)13:30～17:00, 4月26日(金)9:45～17:00

**会場**：あかね助産院(大阪市城東区)

**内容**：わらべうたの音楽を使った新しい胎教です。赤ちゃんとの絆を深めて、産後うつや虐待の予防を期待しています。また、自己マッサージにより、妊娠中に起こりやすいマイナートラブルを予防します。実践型のマタニティクラス運営に取り入れてみませんか。

**参加費**：6万6000円(税別, 認定料・テキスト料込)

**申込方法**：下記FAX, メール, ホームページから。

**FAX** 011-351-1630

**✉** akane8@jyosansi.com

**HP** <https://www.jyosansi.com>

**問い合わせ先**：あかね助産院 奥田朱美

大阪市城東区鳴野西1-3-30

**☎** 080-5711-3811

**その他**：受講者が胎教マッサージ資格講習会に3名以上を集めてくだされば、出張講習会を開きます。お気軽にご連絡ください。

## 第1回“更年期・好年期・幸年期”女性のためのカラダづくり講座 更年期とポスト更年期を快適に過ごすための知識と実践

**日時**：4月29日(月)

10:00～16:15

**会場**：スクエア荏原(東京都品川区)

**対象**：更年期世代の女性に向けた

健康支援に興味がある助産師, 看護師, 保健師, 薬剤師, 栄養士, 運動指導者

**テーマ**：全ての女性を通る更年期をポジティブに捉え生活習慣を見直すことは、女性の生涯を通した健康につながる考えられます。セルフケアに使える更年期症状の緩和やポスト更年期に向けたカラダづくりの簡単なエクササイズとその指導法を学びます。

**プログラム**：

**【講義】**(2時間, 小林香織)

女性の生涯を通しての健康を考える時に、全ての女性を通る更年期の知識は必須です。知っておくべき、女性特有の健康課題や更年期症状、その先の老年期に関する知識を学びます。

**【実技】**(3時間, 三浦由香)

「更年期世代に向けたサンプルレッスン体験」と「セルフケアにつながるクイック・プログラム」で、更年期の症状を緩和するためのストレッチや更年期以降に起こる健康課題の予防につながるトレーニングなどを紹介します。運動施設だけでなく、病院や行政の保健指導など、更年期世代の女性に向けた手軽なエクササイズ指導につなげる指導法を学びます。

**講師**：小林香織(健康運動指導士), 三浦由香(健康運動指導士)

**定員**：各講座25名

**参加費**：1万800円(税込)

**申込方法**：下記ホームページより。

**HP** <https://www.fitformother.jp>

**申込締切**：4月20日(土)

**問い合わせ先**：NPO 法人フィット・フォー・マザー・ジャパン

**✉** fit.for.mother.japan@gmail.

com

## 日本助産師会 第92回通常総会・ 第75回日本助産師学会

**日程**：5月23日(木)～25日(土)

**会場**：小山市立文化センター, 小山市立中央公民館, 小山グランドホテル(栃木県小山市)

**テーマ**：複雑化する母子と家族を支える助産師力—たくさんの笑顔のためにできること

**プログラム**：

**【5月23日(木)】**都道府県代表者会議専門部会集会(小山グランドホテル)

**【5月24日(金)】**通常総会(小山市立文化センター), 懇親会(小山グランドホテル)

**【5月25日(土)】**第75回日本助産師学会(小山市立文化センター, 小山市立中央公民館)：特別講演「周産期医療・保健における医師と助産師の連携」海野信也(北里大学医学部教授・北里大学病院院長)／教育講演「複雑化する母子と家族を支える助産師の心のケア—母性看護専門看護師の役割と実践」浅野浩子(山梨大学准教授・母性看護専門看護師)※このりょうさん(『助産雑誌』の連載

「現場が変わる! チームに働きかける母性看護CNSの実践」で漫画を担当)のサイン会も開催／緊急集会「乳腺炎ガイドラインを考える」乳幼児の望ましい授乳支援のあり方検討委員会／ポスターセッション「一般演題・活動報告」／シンポジウム「複雑化する母子と家族への包括的な支援—これからの産後ケアを考える」永森久美子(世田谷産後ケアセンター長), 宮下美

代子(みやした助産院院長)、ぼうだあきこ(孫育て・ニッポン理事長)、吉成律子(那須赤十字病院)／市民公開講座「子育て、母親のこころの健康の支援」水島広子(こころの健康クリニック院長)

#### 参加費:

[事前登録] 日本助産師会会員 1 万 1000 円、助産学生 3000 円、非会員 1 万 1000 円、[当日参加] 日本助産師会会員 1 万 3000 円、助産学生 4000 円、非会員 1 万 3000 円

①日本助産師会学生賛助会員は無料、日本助産師会総会も参加可能。

②日本助産師会会員、助産学生は日本助産師会総会参加費込み。それ以外の方は学会参加費のみ。

**事前参加申込締切:** 5 月 13 日(月)

**問い合わせ先:** 栃木県助産師会(日本助産師会通常総会・助産師学会実行委員会)

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-159 自治医科大学看護学部母性看護学研究室内

☎/FAX 0285-58-7516

✉ maternity@jichi.ac.jp

HP <http://www.jyosanshi-tochigi.com/>

### 妊婦ヘルスケア・ トレーナー育成コース 第 6 期 in 名古屋

**日時:** ①5 月 25 日(土)

10:00~17:15 / ②5 月 26 日(日)10:00~17:30

**会場:** 中部大学三浦記念会館(愛知県名古屋市)

**対象:** 妊娠期・産褥期の運動を通しての健康支援に興味がある助産

師、看護師、保健師、医師が対象です。それ以外は要相談。

**テーマ:** 病院や行政、子育て支援センター、訪問などで 10 分でできる妊娠期・産褥期の簡単なエクササイズプログラムとその指導法を学び、妊婦・褥婦が運動を始めるきっかけと自宅でのセルフケアの促進につなげます。

#### プログラム:

【5 月 25 日(土)】両親教室などで指導する 10min. フィット・フォー・マタニティ Mom(3 時間)／妊娠期の不定愁訴予防、改善エクササイズ(3 時間)

【5 月 26 日(日)】両親教室などで指導する 10min. フィット・フォー・マタニティ Papa(2 時間)／お産に向けた機能改善エクササイズ(2 時間)／産褥期(入院中)の疲労改善エクササイズ(2 時間)

※いずれか 1 日でも受講可。また 1 講座ずつでも受講可

**講師:** 小林香織(健康運動指導士)、横手直美(助産師、中部大学生命健康科学部准教授)

**定員:** 各講座 25 名

**参加費:** 2 時間の講座は 1 講座 7560 円(税込)、3 時間の講座は 1 講座 1 万 800 円(税込)

※資料、練習用エクササイズ動画、フィット・フォー・マタニティ Mom エクササイズシート、受講報告書、修了証書が含まれます。

**申込方法:** 下記ホームページからの申込。

HP <https://www.fitformotherjapan.org/>

**申込締切:** 5 月 10 日(金)

**問い合わせ先:** NPO 法人フィット・フォー・マザー・ジャパン

✉ fit.for.mother.japan@gmail.

com

### 日本精神保健看護学会 第 29 回学術集会・総会

**日程:** 6 月 8 日(土)~9 日(日)

**会場:** 愛知県産業労働センター「ウインクあいち」(名古屋市中区)

**テーマ:** 当事者・家族・支援者を結ぶ 精神保健看護の理論と実践—私たちは声をきけているか?

**プログラム:** 会長講演「家族ケアの実践とエビデンス」香月富士日(名古屋市立大学看護学部教授)／

特別講演「精神疾患をもつ人を支える包括的ケア」大島巖(日本社会事業大学教授、地域精神保健福祉機構 COMHBO 代表理事)／教育講演①「WRAP の日本への導入と普及—ピアの力を信じて」坂本明子(久留米大学文学部准教授)／

②「オープンダイアログの臨床現場での活用」下平美智代(NPO 法人リカバリーサポートセンター ACTIPS)／③「身体疾患をもつ方の不安抑うつケアと精神疾患をもつ方ががんになったときのケア」明智龍男(名古屋市立大学大学院医学研究科教授)／シンポジウム「リカバリーを目指す支援—家族ケアの重要性(仮)」木村尚美(ひだクリニック看護師)、患者、家族、瀧野真広(愛知県精神医療センター医師)、加藤明美(愛知県心身障害者コロニー中央病院家族看護 CNS)／市民公開講座「マインドフルネスと臨床瞑想法」大下大圓(飛騨千光寺住職、日本スピリチュアルケア学会理事)／イブニングセミナー 映画上映「夜明け前—呉秀三と無名の精神障害者の 100 年」／リカバリートーク「自分らしく

人生を歩む人々の声を聴く」

**参加費：**〔事前登録〕 会員 8000 円，非会員 1 万円，〔当日受付〕 会員 1 万円，非会員 1 万 2000 円，学生（院生除く）3000 円，当事者・家族 1000 円

**申込方法：**下記学会ホームページの登録フォームより

**事前参加申込締切：**5 月 10 日（金）正午まで（受付および入金）

**問い合わせ先：**ユピア内 問い合わせ窓口

〒456-0005 愛知県名古屋市熱田区池内町 3-21

☎ 052-882-9612

✉ japmhn29@yupia.net

🌐 <http://japmhn29.yupia.net/index.html>

## 第 21 回日本母性看護学会 学術集会

**日時：**6 月 15 日（土）9:00～17:30

**会場：**JMS アステールプラザ／広島市文化交流会館（広島市中区）

**テーマ：**マタニティサイクルとライフサイクルの有機的連続性—多様性の尊重が未来を拓く

**プログラム：**

〔6 月 14 日（金）13:00～17:30〕  
プレングレス（広島大学霞キャンパス広仁会館）：「助産実践能力習熟段階レベルⅢ」認証申請対応セミナーほか

〔6 月 15 日（土）〕

特別講演「虐待により傷ついた脳のライフサイクルへの影響」友田明美（福井大学子どものこころの発達研究センター教授）／教育講演Ⅰ「アタッチメント形成における周産期メンタルヘルスの意義—世代間伝達の視点から」山下洋（九州大

学病院子どものこころの診療部准教授）／教育講演Ⅱ「『親を理解したい』から始まる個別支援」中板育美（武蔵野大学看護学部教授）／シンポジウム「多様性を尊重し家族が持つ力の発揮を支援する多職種連携・協働」松浦洋栄（NPO 子育て運動えん理事，MY Tree ペアレンツ・プログラム実践者），吉元一峰（広島県発達障害者支援センター地域支援マネージャー），松井剛太（香川大学教育学部准教授）／酒井珠江（広島県教育委員会事務局教育部豊かな心育成課生活指導係，スクールソーシャルワーカースーパーバイザー）

**参加費：**

【学術集会とプレングレス】 会員 1 万円，非会員 1 万 3000 円

※プレングレスの参加は事前登録のみ（当日参加不可）

【学術集会のみ】 〔事前登録〕 会員 7000 円，非会員 8000 円，〔当日参加〕 会員 8000 円，非会員 9000 円，学生（大学院生除く，当日のみ）2000 円

**事前参加申込締切：**5 月 10 日（金）

**問い合わせ先：**第 21 回日本母性看護学会学術集会事務局

〒734-8553 広島県広島市南区霞 1-2-3 広島大学大学院医歯薬保健学研究科助産・母性看護開発科学内

✉ jsnm21@hiroshima-u.ac.jp

## 日本地域看護学会 第 22 回学術集会

**日程：**8 月 17 日（土）～18 日（日）

**会場：**パシフィコ横浜・会議センター 5 階（横浜市西区）

**テーマ：**おたがいさまを基軸にした

健康なまちづくり—コミュニティ・エンパワメントにおける看護職の役割

**プログラム：**

〔8 月 16 日（金）〕キックオフセミナー「あなたもできる！ 質の高い保健師活動」吉岡京子（国立保健医療科学院生涯健康研究部公衆衛生看護研究領域主任研究官），笠真由美（杉並区保健福祉部子ども家庭支援担当課長）

〔8 月 17 日（土）〕学術集会長講演「地域組織活動からなるコミュニティ・エンパワメント—保健師活動の視座から（仮）」金子仁子（慶應義塾大学看護医療学部・健康マネジメント研究科教授）／特別講演「地域のサステナビリティとコミュニティ政策」小島聡（法政大学人間環境学部教授）／教育講演Ⅰ「医療制度改革と地域包括ケア」二木立（日本福祉大学相談役）／シンポジウムⅠ「コミュニティ・エンパワメントの具現化方策」／指定集会 1「医療ケアの必要な子どもの生活支援」木村やよい（衆議院議員），気切っ子の会 小さな羽（保護者代表），遠藤幸子（埼玉県立越谷特別支援学校）

〔8 月 18 日（日）〕シンポジウムⅡ「地域包括ケアにおける IT の活用」／教育講演Ⅱ「グローバル社会における地域看護活動—日本に暮らす外国人の方々への健康支援」小林米幸（小林国際クリニック院長）／指定集会 2「子育てにやさしいまちづくり」有沢貴美栄（横須賀市こども育成部こども健康課さこやか親子係係長），鈴木佳奈（福島県会津坂下町福祉健康班健康増進係）／指定集会 3「産業保健における看護職の役割」荒木田美香子（国際医療福祉大学小田原保健医療学

部副学部長), 渡辺哲(神奈川産業保健総合支援センター所長), 猿山淳子(北地域産業保健センター) / 指定集会 4「がんと共に生きる人にやさしい社会づくり」大江浩(富山県新川厚生センター所長), 石井麗子(プラスケア暮らしの保健室), 瀬戸亜矢子(サノフィ健康保険組合健康推進センター) / 市民公開シンポジウム「お互い様の心を伝える親育ち支援」田中哲(東京都立小児総合医療センター副院長), 原田正文(大阪人間科学大学副学長, 資格認定機構日本 BP プログラムセンター代表) / 共催ランチョンセミナー, 一般演題(示説), ワークショップほか

**参加費:** [事前登録] 会員 1 万 1000 円, 非会員 1 万 2000 円, [当日登録] 会員 1 万 2000 円, 非会員 1 万 3000 円, 学生(大学院生を除く) 3000 円, [1 日のみ参加(事前・当日とも同一料金)] 会員 6000 円, 非会員 7000 円, **事前参加申込締切:** 6 月 28 日(金)

**問い合わせ先:** 運営事務局

**FAX** 052-882-9612

**✉** jachn22@yupia.net

**HP** <http://jachn22.yupia.net/program.html>

### 日本看護歴史学会 第 33 回学術集会

**日程:** 8 月 31 日(土)~9 月 1 日(日)

**会場:** 日本赤十字看護大学(東京都渋谷区)

**テーマ:** 高度実践時代の到来に向けて看護と専門職の歴史を考える

**プログラム:**

**[8 月 31 日(土)]** 会長講演「歴

史に見る看護の専門職化のプロセス: 高度実践と役割拡大に焦点をあてて」川原由佳里(日本赤十字看護大学) / 教育講演「日本の高度実践看護の始まり, 今, そしてこれから」岡谷恵子(日本看護系大学協議会) / 招聘講演「The Evolution and Future of Advanced Practice (仮)」Julie Fairman(ペンシルバニア大学) **[9 月 1 日(日)]** シンポジウム「高度実践時代に向けて看護と専門職のこれからを考える」話題提供: 塚本容子(北海道医療大学), 峯川浩子(常葉大学), 宇佐美しおり(熊本大学)

**参加費:** [事前登録] 会員 7000 円, 非会員 8000 円, [当日受付] 会員 8000 円, 非会員 9000 円, [学生(大学院生を除く)] 500 円(当日学生証を提示), 懇親会参加費: 4000 円

**事前参加申込締切:** 6 月 28 日(金)

**一般演題登録期間:** 4 月 30 日(火)まで

**詳細:** 学術集会ホームページ

**HP** <http://33jsnh.com>

**問い合わせ先:** 学術集会事務局  
〒150-0012 東京都渋谷区広尾 4-1-3 日本赤十字看護大学内  
**✉** 33rdjsnh@redcross.ac.jp